

4. 剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	29年度	30年度
1 当期末処分剰余金	620,248,784	1,092,127,944
2 剰余金処分数額	479,668,786	849,618,831
(1) 利益準備金	100,000,000	180,000,000
(2) 任意積立金	300,000,000	600,000,000
農業振興積立金	300,000,000	300,000,000
経営基盤強化積立金	—	300,000,000
(3) 出資配当金	79,668,786	69,618,831
3 次期繰越剰余金	140,579,998	242,509,113

(注) 1. 普通出資に対する配当の割合は、次のとおりです。

平成29年度 1.25%

平成30年度 1%

2. 任意積立金における目的積立金の種類及び積立目的、積立目標額、取崩基準等は、次のとおりです。

名称	積立目的	積立目標額	取崩基準
農業振興積立金	地域農業の振興や組合員の農業経営への支援、営農事業の継続的安定を図る。	10億円	地域農業の振興、組合員の農業経営支援、営農事業を安定的に継続するために支出の必要が生じた場合、その相当額を取り崩す。
経営基盤強化積立金	事業及び施設のあり方を検討する中で、将来に向けて施設の再編等に必要経費に備えるために積み立てる。	10億円	事業及び施設の再編等に支出の必要が生じた場合、その相当額を取り崩す。

3. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活文化改善の事業の費用に充てるための繰越額50,000,000円が含まれています。

平成29年度 50,000,000円 平成30年度 50,000,000円